



平成 29 年 12 月 12 日

帝国データバンク先端データ解析共同研究講座

成果発表会

【プログラム】

13:00～13:30 会場受付

13:30～13:40 開会の辞

株式会社帝国データバンク 産業調査部長 後藤健夫

13:40～14:00 基調講演「(仮) ビッグデータ活用の現場、EBPM の推進の立場から」

経済産業省 飯田祐二 総括審議官

14:00～14:40 報告 1 『未来観測所』からみた日本企業の現在と未来 (仮)

東京工業大学 T D B 先端データ解析共同研究講座 研究代表 高安美佐子 教授

14:40～15:20 報告 2 ビッグデータ解析と進化計算 (仮)

東京工業大学 T D B 先端データ解析共同研究講座 小野功 准教授

15:20～15:30 質疑

15:30～16:30 休憩 兼 コーヒーブレイク

発表者：研究講座専属講師・リサーチアシスタント、TDB 研究員

16:30～17:20 パネルディスカッション

テーマ：「学術的成果による社会的・経済的な新たな付加価値の創造」

①新技術の活用によるビッグデータから「新たな社会的価値」の創出

②未来予測シミュレーションによって見える世界の変化

③共同研究講座に対する期待

モデレータ：株式会社帝国データバンク 産業調査部長 後藤健夫

パネリスト：高安美佐子教授、小野准教授、Sansan 常楽取締役

17:20～17:30 閉会の辞

東京工業大学 T D B 先端データ解析共同研究講座 研究代表 高安美佐子 教授
